

歴史講演会 タケ海舟



もっと知りたい 皇室の過去・現在・未来 ～万世一系の菊の系譜は如何にして受け継がれたのか?～

来年春には30余年に亘った平成の時代が終焉。新天皇の世を知らせる新たな元号が立てられるのですが、同時に今回は江戸後期の光格(こうかく)天皇以来、約200年ぶりに今上陛下から皇太子殿下への生前譲位が行われることになっています。世紀の一瞬を目前に控え、巷では様々な議論が展開されていますが、この機会に皇位の継承と女帝を巡る問題、そして元号決定の経緯等、知っていて意外と知らない皇室について、皆様と一緒に考えて参りましょう!

講師・REKISIJIN
タケ海舟



日時 平成31年2月21日(木) 15:00 開場
15:30 開演
17:00 閉演

場所 東桜会館 第2会議室
名古屋市東区東桜2-6-30

講師 タケ海舟(小川 剛史) (一社)東法人会HP

入場料 無料(事前登録制)

主催 (一社)名古屋東法人会



※お申込みは下記の申込み用紙に記入後、FAXして頂くか、(一社)東法人会HP
よりお申し込み下さい。(先着順90名様)

(申込み〆切 平成31年2月2日)

申込み先:(一社)名古屋東法人会事務局

FAX:052-939-2527

タケ海舟(小川 剛史)プロフィール

昭和41年。尾張徳川家の隠居屋敷(現在の徳川園)近くで瓶詰め鮎屋を営んでいた鮎職人の末裔が経営する会社の四代目として、名古屋市東区に生まれる。小学4年生の時、NHK大河ドラマ『風と雲と虹と』を見て主人公の平将門の生き方に感動!歴史との運命的な出会いを果たす。大学では史学科に入り日本中世史(主に戦国史)を専攻。卒業後は幾つかの修行先を経て実家の会社に就職する。

7年前、地元で主催された歴史講演会の講師を務め、それをきっかけに燻っていた歴史への情熱が再び目を覚ました。以後、法人会・ロータリー・ライオンズ・商工会等の各団体で歴史と経営をテーマにした講演・研修会を精力的に行う。歴史とは、先人が遺してくれた生きた教材であると考えており、彼等が経験した成功や失敗の軌跡を様々な角度から分析。混迷の度が深まる現在において企業経営に邁進する人々の応援団長になりたい!と願い日々研鑽を続けている。

2月21日 歴史講演会 申込書 FAX:052-939-2527

お申込み氏名 _____ 人数 _____ 名

連絡先 FAX NO. _____ 会社名 _____

法人会記入票

入場整理 NO. _____